

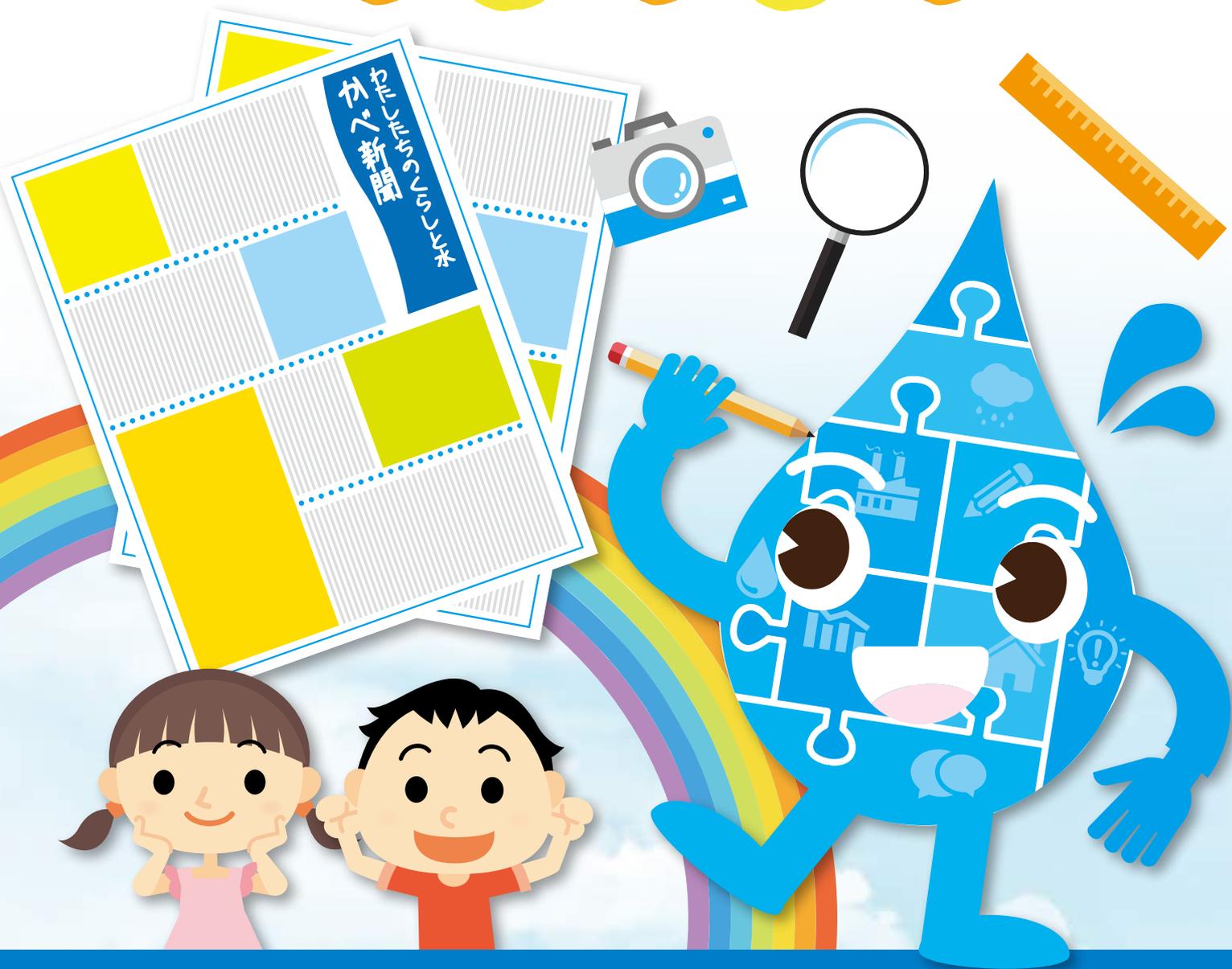
しらべてみよう！たいせつな <sup>みず</sup>水 のこと



<sup>だい</sup>第<sup>かい</sup>5回セディア財団 <sup>ぜんこく</sup>全国 <sup>しょうがくせい</sup>小学生

「わたしたちのくらしと水」  
<sup>しんぶん</sup>ガベ新聞コンテスト 2019

入賞作品集



主催：公益財団法人 セディア財団

後援：全国市町村教育委員会連合会 / 全国連合小学校長会 /  
全国小学校社会科研究協議会 / 全国小学校理科研究協議会 /  
日本初等理科教育研究会 / 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会 /  
全国新聞教育研究協議会 / 全国小中学校環境教育研究会

# もくじ

- 主催者からのあいさつ..... 1
- 審査委員長総評..... 2
- 応募規定/経過報告..... 3
- 審査結果..... 4
- 入賞作品ご紹介..... 7
- 応募校一覧..... 30

## 主催者からのあいさつ

公益財団法人セディア財団

理事長 渡邊 元

このたび、セディア財団では「第5回セディア財団全国小学生『わたしたちのくらしと水』かべ新聞コンテスト」の入賞作品集を発刊することとなりました。本コンテストは、小学生の皆さんに、わたしたちの暮らしに欠かすことのできない、大切な「水」について調べ、考える機会を持ってもらいたいという想いで、2015年度より開催しております。第5回は、全国の小学校188校から、4,613作品もの力作が寄せられました。

近年は地震や台風の影響による水に関係した災害も多く、ご応募いただいた作品の中には災害時の飲料水の供給に着目しているものや防災の観点で作られているものなど見られました。また、自分自身の体験や実際に感じたこと、身の回りの水について書かれている作品も多く、小学生の皆さんの水に対する関心の高さや、水への想いを改めて感じられる素晴らしいものでした。今回のコンテストを通して学んだことが、今後の学びの場や生活の中で活かされることに期待しております。

水はわたしたちにとって大切な資源です。わたしたちの暮らしに必要不可欠な「水」の大切さを、次世代を担う子どもたちに伝えるため、これからもこのコンテストを継続して参ります。今後ともご支援、ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

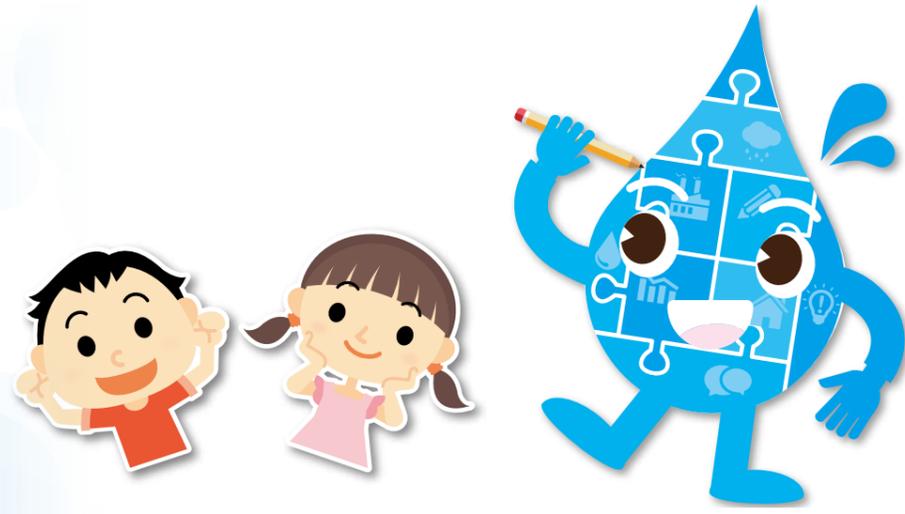


豊橋市立岩田小学校 (愛知県)

最優秀賞と学校優秀賞を受賞した学校を訪問し、セディア財団より、賞状、盾、副賞の授与を行いました。



早稲田大学系属早稲田実業学校初等部 (東京都)



# 審査委員長総評

日本体育大学大学院教育学研究科長

角屋 重樹

今回の入賞作品も、全体的にレベルの高いものでした。最終審査の先生方のコメントをまとめると、次の3点に整理することができます。

(1) 自分で調べることの大切さ  
水に関する資料を自分で集めたり、実際に体験している作品がありました。また、実験などの手法で実際に自分の考えを調べるといった作品もありました。これは、自分の考えをもとに資料を集め整理し、それらを体験や実験で確かめるといったものです。今後は、実際に体験や実験で自分の考えを検証し深めていくような作品が増えることを期待します。

(2) 多面的あるいは国際的な視点の大切さ  
作品の中には、水を歴史的視点や防災などの視点でとらえ、まとめるというものや、水について世界と日本を比較するというようなものがありました。このような作品は、グローバル化社会になっている現代だからこそ、出てきたものと思います。来年度も新しい視点や方法などで発想し、審査員の先生方をびっくりさせるような作品がたくさん出てくることを期待します。

(3) 形式について  
今回も、新聞という形式を超えて、自分なりの考え方が強く書かれていた作品がありました。そのような場合でも、発行日や名前など新聞として必要な基本的な要件や、参考にした本や新聞記事などの出典を必ず明記することが大切です。



# 応募規定

- タイトル**  
第5回セディア財団 全国小学生  
「わたしたちのくらしと水」かへ新聞コンテスト2019
- テーマ**  
「わたしたちのくらしと水」  
<テーマ例>  
○調べてみよう！水にかかわる人たちの仕事  
○井戸ってなに？むかしの水とくらし  
○つたえよう！水の大切さ  
○世界の国の水事情  
○学校や家で使う水はどこからくるのかな？  
○街の中ではどんなところで水が使われているかな？  
○使ったあとの水はどうなるの？  
○家族でチャレンジ！節水とエコ  
○わたしたちの地域の水じまん  
○動物と植物にとって水はどんなもの？ など
- 応募方法**
- 応募作品には、次の事項を明記した応募票を貼付してください。  
○作品の題名 ○学校名 ○学年  
○氏名(グループの場合は全員の氏名)  
○担当教諭名 ○連絡先 ○発行日  
○連絡先電話番号・住所  
○保護者等の支援について
  - 作品は新聞形式のもので、もぞう紙・学習新聞用紙・はがき新聞など、大きさは自由とします(タテ書き・ヨコ書き自由)。
  - 画材は自由で、カラーまたはモノクロも問いません。また、イラスト・マンガ・写真など自由に入れてください。
  - 手書きまたはパソコン・デジタルカメラ等を使用して制作してください。
- 対象学年**  
小学1年生～6年生
- 締め切り**  
2019年10月10日(木)(当日消印有効)
- 発表**  
2019年12月予定(日本経済新聞/主催者ホームページ)
- 賞と作品**
- 個人・グループ表彰  
1)最優秀賞：1作品  
賞状、盾、副賞(図書カード5万円分)  
2)セディア財団特別賞：1作品  
賞状、盾、副賞(図書カード3万円分)  
3)優秀賞：4作品  
賞状、盾、副賞(図書カード2万円分)  
4)準優秀賞：10作品  
賞状・副賞(図書カード5千円分)  
5)佳作：20作品  
賞状、副賞(図書カード千円分)  
6)努力賞：65作品  
賞状、副賞(図書カード5百円分)
  - 学校表彰(学校または学年として優秀な作品を多数応募した学校を表彰)  
1)学校優秀賞：1校  
賞状、盾、副賞(図書カード5万円分)  
2)学校賞：5校  
賞状、副賞(図書カード3万円分)
  - 参加賞  
応募者全員に記念品

# 経過報告

- 作品募集**  
全国の小学校の内5,000校に対し、2019年5月24日からご案内チラシ・ポスター・応募の手引き等の発送を開始。また、日本経済新聞本紙(6月25日朝刊)に募集開始広告を掲載しました。7月には、セディア財団活動報告書「Mizu Mirai(ミズミライ)」とともに、再度上記の5,000校にご案内チラシ・ポスターを送付するとともに、後援各団体への協力依頼と、事務局(プラスエム)ネットワークを通じて、全国の小学校に応募を呼びかけました。
- 応募総数**  
2019年10月10日(木)の作品応募締め切り日までに、全国の小学生から4,613作品(188校)もの力作が集まりました。
- 一次審査会**  
[開催日] 2019年10月28日(月)  
最終審査会ノミネート作品(40作品)と、努力賞候補作品の選考を行いました。
- 最終審査会**  
[開催日・場所] 2019年11月26日(火) 日本経済新聞社東京本社  
一次審査会で絞り込まれたノミネート作品(40作品)について厳正な審査を行い、各賞を決定しました。  
※一次審査会で選ばれた「努力賞」候補作品を承認しました。  
※内規に従って選考された学校優秀賞(1校)および学校賞(5校)を承認しました。
- 最終審査委員**  
(順不同・敬称略)
- |       |                          |
|-------|--------------------------|
| 角屋 重樹 | 日本体育大学大学院教育学研究科長(審査委員長)  |
| 北 俊夫  | 一般財団法人総合初等教育研究所参与        |
| 吉村 潔  | 全国小学校社会科研究協議会会長          |
| 森内 昌也 | 全国小学校理科研究協議会会長           |
| 齋藤 等  | 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長 |
| 菅野 茂男 | 全国新聞教育研究協議会会長            |
| 渡邊 元  | 公益財団法人セディア財団理事長          |

努力賞

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
千葉県	千葉市立園生小学校	3年,2年	荒井 迦音・荒井 紫音	大切な水新聞
北海道	札幌市立三角山小学校	4年	川島 果蓮	水道新聞
北海道	根室市立花咲小学校	4年	本間 咲羽	浄水場新聞
宮城県	大崎市立川渡小学校	4年	湯山 花音・佐藤 心愛 小川 智央・岡田 芹七	水とくらし新聞
山形県	天童市立長岡小学校	4年	今田 陽菜	水みず新聞
山形県	天童市立長岡小学校	4年	柴田 凜	水のふしぎ
福島県	いわき市立小名浜第三小学校	4年	山野辺 大祐	大切な水の旅新聞
茨城県	つくば市立春日学園義務教育学校	4年	竹井 絢花	水E.C.O新聞
群馬県	太田市立旭小学校	4年	今井 奏良	浄水場新聞
群馬県	藤岡市立平井小学校	4年	荻原 舞	水新聞
埼玉県	さいたま市立上小小学校	4年	東條 颯花	水の種類新聞
埼玉県	さいたま市立上小小学校	4年	鶴田 優花	下水道新聞
千葉県	市川市立八幡小学校	4年	杉山 心春	水新聞
千葉県	市川市立八幡小学校	4年	久保田 健	ジャンボ
千葉県	千葉日本大学第一小学校	4年	石井 花奈	水のはじまりから終
東京都	足立区立古千谷小学校	4年	上野 柚	みんなの水新聞
東京都	板橋区立上板橋第四小学校	4年	春田 桜乃	色々な水の工夫新聞
東京都	世田谷区立烏山北小学校	4年	川津 千里	水はとってもだいじ新聞
東京都	足立区立古千谷小学校	4年	鎌田 真心人	ウォーター新聞
東京都	早稲田大学系属早稲田実業学校初等部	4年	佐野 豪	災害時の水新聞
神奈川県	横須賀市立船越小学校	4年	高村 恵太	日本の水道事業
神奈川県	横浜市立青木小学校	4年	西村 凌	水は大切新聞
神奈川県	横浜市立杉田小学校	4年	油井 ひかり	水の豆ちしき新聞
神奈川県	横浜市立日野南小学校	4年	橋本 瑛菜	生活の水新聞
神奈川県	横浜市立日吉南小学校	4年	清家 大誠	よみがえる水新聞
新潟県	長岡市立前川小学校	4年	木間 菜南	みんなの水新聞
長野県	上田市立神科小学校	4年	秋山 慶太	上田市水新聞
静岡県	静岡市立伝馬町小学校	4年	佐野 歩美	地下水新聞
大阪府	大阪教育大学附属天王寺小学校	4年	中山 諒一	挑戦!!どこまで水を大切にできるのか?!
大阪府	大阪市立大隅西小学校	4年	古川 美術	くらしの水道水の旅
大阪府	大阪市立三軒家東小学校	4年	黒川 真央	水新聞
大阪府	大阪市立三軒家東小学校	4年	田垣内 怜衣	水は大切新聞
大阪府	豊中市立東豊中小学校	4年	濱田 享祐	くらしに必要な水!!
大阪府	豊中市立東豊中小学校	4年	小林 莉子	身近な水新聞
大阪府	豊中市立東豊中小学校	4年	坂本 美音	水の大切さ新聞
兵庫県	神戸市立魚崎小学校	4年	儀間 たまら	兵庫の「水」新聞
兵庫県	神戸市立住吉小学校	4年	岡田 幸暖	水の事新聞
兵庫県	神戸市立住吉小学校	4年	下元 渚桜	大切にしよう水新聞
兵庫県	高砂市立北浜小学校	4年	青木 埜乃・川本 一楓・澤田 奈緒 宮本 翔真・渡邊 愛斗	水ニュース
兵庫県	西宮市立香櫨園小学校	4年	田中 りこ	西宮の水
兵庫県	播磨町立蓮池小学校	4年	木村 莉心	水の色々新聞
兵庫県	播磨町立播磨小学校	4年	中村 歩乃佳	水は大切新聞
山口県	長門市立油谷小学校	4年	植木 風花	水はどこから?新聞
徳島県	鳴門市撫養小学校	4年	後藤 結月	水のいろいろなすがた
高知県	香美市立大宮小学校	4年	辻井 すみれ	大切な水新聞
福岡県	北九州市立黒崎中央小学校	4年	竹中 陽莉	水について知ろう
福岡県	行橋市立今川小学校	4年	伊藤 帆足 衣琉・木村 優成 柚葉	水と紙新聞
福岡県	行橋市立今川小学校	4年	高橋 優心	水の不思議新聞
福岡県	宗像市立河東小学校	4年	伊東 優菜	水辺新聞
福岡県	宗像市立河東小学校	4年	朴 相宇・田中 璃 福井 怜瑛・吉田 七海	水と緑新聞
長崎県	長崎市立高島小学校	4年	濱辻 朋佳	水新聞
熊本県	熊本市立桜木東小学校	4年	中尾 原 奈緒 悠悟・山村 虎珀	熊本の水新聞
鹿児島県	鹿児島市立鴨池小学校	4年	徳留 奈緒	節水新聞
鹿児島県	鹿児島市立黒神小学校	4年	山元 杏純	水はおもしろい新聞
鹿児島県	霧島市立富隈小学校	4年	中島 ゆりな	水について新聞
鹿児島県	霧島市立中福良小学校	4年	藤本 海咲	水は大切新聞
沖縄県	那覇市立銘辺小学校	4年	入慶田本 紗良	水新聞
群馬県	桐生市立東小学校	5年	金井 莉依子	桐生川新聞
千葉県	千葉市立園生小学校	5年	中村 羽那	私の体の中の水新聞
千葉県	習志野市立屋敷小学校	5年	田中 玲奈・松下 海斗・尾形 柊哉 川松 和真・杉本 春妃	自然の恵み
岐阜県	養老町立広幡小学校	5年	矢野 晴菜	水新聞
京都府	南丹市立園部第二小学校	5年	栗栖 凜	汚水と水新聞
徳島県	徳島市立野野小学校	5年	清水 来夏・城 美希	水と体新聞
千葉県	船橋市立習志野台第一小学校	6年	天池 郁花	木曾三川の治水 水と生きるために
沖縄県	沖縄市立山内小学校	6年	山内 英紗	いのちと水

学校優秀賞

都道府県	学校名
東京都	早稲田大学系属早稲田実業学校初等部

学校賞

都道府県	学校名
滋賀県	滋賀大学教育学部附属小学校
大阪府	大阪教育大学附属天王寺小学校

千葉県	千葉市立園生小学校
神奈川県	横浜市立菊名小学校
兵庫県	神戸市立住吉小学校

# 審査結果

最優秀賞

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
愛知県	豊橋市立岩田小学校	4年	川畑 綾音	水とわたし

セディア財団特別賞

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
東京都	早稲田大学系属早稲田実業学校初等部	4年	加藤 優由	水道水が飲める国新聞

優秀賞

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
千葉県	船橋市立二宮小学校	4年	辻 有愛	下水道の役割
神奈川県	湘南白百合学園小学校	4年	相蘇 仁那	横浜水新聞
滋賀県	滋賀大学教育学部附属小学校	4年	園山 遼一郎	浄水場
福岡県	福岡雙葉小学校	5年	西村 聖伽	わたしたちとくらしの水新聞

準優秀賞

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
茨城県	つくば市立竹園西小学校	4年	杉本 晴希	わき水新聞
埼玉県	所沢市立並木小学校	4年	中野 琴音・嘉屋 陽太	一日の水の量 未来の水新聞
千葉県	千葉市立園生小学校	4年	笠川 心美	ちょっと昔の水新聞
千葉県	市原市立有秋東小学校	4年	早田 菜実・醍醐 翼 宮原 煌季・齋藤 美月 丸塚 かのん	市原市の水は日本一うまい!!
東京都	早稲田大学系属早稲田実業学校初等部	4年	藤田 龍之介	最初の一滴
滋賀県	滋賀大学教育学部附属小学校	4年	水井 証人	ウォータータイムズ動物特集号
大阪府	大阪教育大学附属天王寺小学校	4年	植田 稟都	水の魅力新聞
大阪府	大阪教育大学附属天王寺小学校	4年	堺谷 綾真	水はだれのもの?世界の国の水問題と争い
高知県	香美市立大宮小学校	4年	黒岩 想乃	水のつながり
福岡県	福岡雙葉小学校	5年	末石 梨紗	下水道新聞

佳作

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
兵庫県	加古川市立若宮小学校	3年	渡部 俊輝	くらしと水
群馬県	太田市立旭小学校	4年	藤澤 勝猛	じょう水場新聞
千葉県	船橋市立二宮小学校	4年	澤田 瑞稀	くらし
東京都	杉並区立桃井第四小学校	4年	平原 夏音	大切な水
東京都	杉並区立桃井第四小学校	4年	野谷 沙優	命の水
東京都	杉並区立桃井第四小学校	4年	西山 愛珠	水大好き
東京都	板橋区立上板橋第四小学校	4年	江田 琴葉	大事な水新聞
東京都	板橋区立上板橋第四小学校	4年	飯島 千尋	わたしたちの水新聞
東京都	府中市立新町小学校	4年	和田 七海	命を守る水新聞
東京都	早稲田大学系属早稲田実業学校初等部	4年	仁田山 結花	江戸の水道から東京の水道へ
神奈川県	横浜市立菊名小学校	4年	青池 映水	ヨコハマの水新聞
神奈川県	横浜市立菊名小学校	4年	渡辺 結梨	水のヒミツ新聞
滋賀県	滋賀大学教育学部附属小学校	4年	藤本 晟名	琵琶湖疏水新聞
長崎県	長崎市立形上小学校	4年	高瀬 優陽・塩田 雫月 長尾 鈴煌・深浦 皇輝 山下 知夏	みんなの水新聞
鹿児島県	霧島市立富隈小学校	4年	河野 愛瑠	世界の水新聞
千葉県	習志野市立屋敷小学校	5年	萩本 蒼士・中村 璃子 箕輪 一沙	水について
千葉県	習志野市立屋敷小学校	5年	鴨志田 仁胡・清水 秀真 壁 知綾子・上本 智世	いろはす
京都府	南丹市立園部第二小学校	5年	野中 悠依	環境にやさしい水新聞
東京都	板橋区立金沢小学校	6年	井上 光子	お江戸の水事情新聞
大阪府	羽曳野市立高鷲小学校	6年	井上 倫	ベトナムの水と人々のくらし新聞

# 入賞作品 ご紹介



- 最優秀賞 ..... 1作品
- セディア財団特別賞 ..... 1作品
- 優秀賞 ..... 4作品
- 準優秀賞 ..... 10作品
- 佳作 ..... 20作品

日本経済新聞に、  
最優秀賞受賞作品が掲載されました

しらべてみよう!たいせつな水のこと  
第5回セディア財団全国小学生  
「わたしたちのくらしと水」  
かべ新聞コンテスト  
2019

SEDIA Foundation

全国  
4,613作品の  
中から  
最優秀作品賞が  
決定!

かべ新聞コンテストは、  
全国の小学校から、わたしたちの暮らしに  
欠かすことのできない、たいせつな“水”について調べたり、  
学習したことなどをまとめた「かべ新聞」や「学習新聞」を  
募集し、次世代を担う子どもたちに地球環境についての  
理解を深めていただくことを目的としています。

学校優秀賞! 早稲田大学系属早稲田実業学校初等部(東京都)

学校優秀賞は、学校または学年として  
優秀な作品を多数応募した  
学校を表彰しています。

第5回 セディア財団 全国小学生かべ新聞コンテスト  
最優秀作品 「水とわたし」  
豊橋市立岩田小学校(愛知県/4年生)  
川畑 綾音さん

〒104-0045 東京都中央区築地5丁目6番10号 浜離宮パークサイドプレース6階 公益財団法人 セディア財団 <https://www.sedia-found.org/> 詳しくは [セディア財団](#) 検索

最優秀賞表彰式のようす



# 最優秀賞

「水とわたし」

愛知県 豊橋市立岩田小学校 四年

川畑綾音

## 受賞者の声

私は水不足や災害の時だけでなく、日ごろから節水をする必要があることを学び、学んだことを伝えたいという思いで新聞を作りました。きょう味を持って読んでもらいために、時間をかけて作成したので、受賞を聞いて、とてもうれしかったです。また、読んでくれた人に思いが伝わり、節水について考える機会になると嬉しいです。

## 指導の先生から

綾音さんの受賞を聞き、担任としてとてもうれしく光栄です。また、何事にも意欲的かつねばり強く取り組む綾音さんだからこそ、最後の一文まで丁寧に仕上げる事ができていたと思います。綾音さんの作品は、読者の興味をひくイラストやフォントで表現していたり、それぞれの記事の見出しに工夫があったりと、節水の必要性が読者に分かりやすく伝わる素晴らしい作品でした。

## 選評

地震発生時の飲料水の供給に着目したところ、市が作成・配布している「防災ガイドブック」の活用を訴えていること、さらに災害時に役立つ料理法に関する情報を提供していることなど、防災対策の観点から紙面を構成している点が素晴らしいです。これらを受けた節水の呼びかけにも説得力があります。

令和元年 8月12日
水とわたし
第1号

### Let's 節水クッキング 水の供給どこで?

**活用しよう**

みなさんは、水が出なくなつてこまごますることはありますか? 今年の5月に宇連ダムの貯水率がゼロになりました。これを機に、地しんなどのさいがい時にはどうやって水を手に入れるのか調べてみました。

**防災ガイドブック**

なりました。豊橋市にはさいがい時にそなえ、防災ガイドブックが配られています。その中には、みなん所や防災マップなど多くの役立つ情報がのっています。ぜひ、防災ガイドブックを利用してみて下さい。

**防災マップの地図**

## 水とわたし

発行 岩田小 4年 川畑綾音

**200L!**

みなさんは、自分が1日に何Lの水を使っているか知っていますか? 下の「指針及び水量」は、私の家の水道使用水量等のお知らせから切り取った物です。56日間63m<sup>3</sup>、家族5人で使用しているのだから、1人あたり1日に25Lも水を使っていることになりそうです。

さいがい時にそなえ、さいがい1人1日あたり30Lは必要とされています。家族5人で3日分考えると45Lのびんが必要なんです。ですが、これは飲料水のみです。実際は生活ではトイレ、風呂に60%以上使われています。私は家族でくらすためにこんなにも水がいるんだと、おどろきました。せつ水に必要かあると思いましたが

**節水**

風呂の残り湯浴槽には約200Lの水が入ります。残り湯は洗濯機やトイレに再利用出来ます。

コップ3杯程度ですむ歯みがきも、流し放しでは、30倍の水のムダです。

**節水**

せつ水出来るトイレが開発され10年前は約大せんに1回に3L使われていたが今は1割に減りました。

大小便をきり分けると良い。

**なぜ節水?**

水不足が解消されたかなぜせつ水をする必要があるのでしょうか? シャンプーのバケージからせつ水が、せつ電・CO<sub>2</sub>のさくげんにもなることを知りました。また調べる中で私達が1日に200Lの水を使う一方、30カ国以上の人達に20L以下の水でくらししている事にもおどろきました。地球上の限られた水を日本人がこんなにも使っているのを知り、はるか昔に地球を守るためせつ水に心がけたいです。

**節約クッキング**

さいがい時に役立つ限られた水で料理する方法?

**ホリスティック料理**

水をなるべく使わないよう1人1人に調理する。

**カレー**

カレーは、鍋で煮込むので、水を節約できる。

**スープ**

スープは、お湯を沸かして、お湯を冷ましてから飲む。

**お酢**

お酢は、お湯を沸かして飲む。

# セディア財団特別賞

「水道水が飲める国新聞」  
 東京都 早稲田大学系属早稲田実業学校初等部 四年  
 加藤 優由

## 受賞者の声

受賞を聞いてとてもうれしかったです。きれいな水道水を使えるのが当たり前だと思っていましたが、浄水場などに行き、きれいな水を作るのは大変だということが分かりました。世界にも目を向けてみれば、きれいな水を飲めない人がいることに気がきました。だから私は、改めてきれいな水が飲めることを幸せに思いました。そして、きれいな水が飲めない人たちに少しでも協力したいなと思いました。

### 選評

フィリピンの旅行したことがきっかけになって、グローバルな視点から水事情に関心をもつようになったことがとても素晴らしいです。資料やデータをもとに、日本と世界を比較しながら説明していますので、水資源や環境保全の観点から水を有効に使うことの大切を訴える内容になっています。

# 優秀賞

## 「下水道の役割」

千葉県 船橋市立二宮小学校 四年

辻 有愛

## 受賞者の声

夏休みを使って作った新聞が優秀賞に選ばれたと聞き、とても嬉しくなりました。下水道の歴史や下水処理の仕組みについて調べたり、下水道館に行つて仕事体験したりする中で、日本の下水施設のすごさについて考えることができました。2020年の東京オリンピック・パラリンピックでは、たくさんの方々に「日本の水はきれいだな」と思ってもらえたら嬉しいです。

### 選評

くらしの中の水は「飲料水」として受けとめられがちですが、この作品では「下水」に焦点を当てたところがとてもユニークです。「虹の下水道館」での体験や、下水道の歴史を調べたことが記事の内容に深みをもたせています。

# 優秀賞

## 「横浜水新聞」

神奈川県 湘南白百合学園小学校 四年

相蘇 仁那



## 受賞者の声

水について学んだから、私たちの街の水について、あまり知られていないことを記事にしました。読んでみたいと思ってももらえるように、目で見てわかりやすくすること、かんけつで伝わりやすい文章にすることを心がけました。楽しく作った新聞で賞をいただけてうれしいです。

## 選評

横浜市の飲料水がどのように家庭などに届けられているかを水源や配水池の分布、おいしい理由、歴史などいくつかの観点から調べ、結果を分かりやすく紹介しています。紙面は見やすく、楽しい構成になっています。

# 優秀賞

## 「浄水場」

滋賀県 滋賀大学教育学部附属小学校 四年

園山 遼一郎

## 受賞者の声

自分で琵琶湖の水を一度きれいにしてみたいのでこの実験を考えたのは、活性炭や砂、小石の単じゆんなそう置でこんなに水がきれいになったという事です。琵琶湖の水の中にいた小さな虫やおいしい原因も調べてみたいのです。賞がとれるなんて思いもしませんでした。とてもうれしいです。

## 選評

自分で琵琶湖の水を一度きれいにしてみたいのでこの実験を考えたのは、活性炭や砂、小石の単じゆんなそう置でこんなに水がきれいになったという事です。琵琶湖の水の中にいた小さな虫やおいしい原因も調べてみたいのです。賞がとれるなんて思いもしませんでした。とてもうれしいです。

## 選評

浄水場の着水井、ろか池、活性炭吸着地の3つの場面を設定して、3種類の水できれいにする実験をし、結果の記事にまとめています。実験の方法と結果をていねいに紹介し、全体を考察しているところがとてもよいですね。



# 優秀賞

「わたしたちとくらしの水新聞」

福岡県 福岡雙葉小学校 五年

西村 聖珈

**わたしたちとくらしの水新聞**  
令和元年発行  
夏休み号  
発行所 西村聖珈

**飲み水が出来るまで**  
わたしたちは水道のしるしをみることで簡単に水を使うことが出来ます。この水はどこかやどこか安全な水にならなければなりません。

**天然のダム(山、森林)**  
① 自然が作った中継管(川)  
② 水の量を調節するダム  
③ 巨大な水工場(浄水場)  
④ 家に水を送る給水場  
⑤ 町中の給水管、非水管  
⑥ 各家庭の給水管  
⑦ 家のじょうろ

**ダムの貯水率**  
福岡県連立(合計20%)  
71.74% (2月4日現在)  
前年度 75.2%  
佐賀 99.9%  
福岡 97.4%  
熊本 84.0%  
大分 64.3%  
長門 88.8%  
徳島 37.4%  
高松 94.6%

**ダムの役割**  
① 洪水調節  
洪水時に上流からの河川流量を一定に調節することにより下流河川流量を低減させ洪水被害を減らす役割を担っています。  
② 治水の正しい働きを維持する  
安定取水・灌漑・地下水の回復・灌漑防止・治水の維持に備った貯水率を維持し、治水を正しく維持する。  
③ 治水の正しい働きを維持する

**水の利用**  
生活維持用水として  
上水道の70%を使用

家庭用水	40%
都市活動用水	10%
工業用水	20%
農業用水	30%

**社説 「まじろな水を大切に」**  
今回、水の流れていく調を見ていくと、今も昔も生活のまじろな水が大切で、生活維持に欠かせない。人や物を運んだり、生活を維持するために必要な水は、生活維持に欠かせない。人や物を運んだり、生活を維持するために必要な水は、生活維持に欠かせない。人や物を運んだり、生活を維持するために必要な水は、生活維持に欠かせない。

## 受賞者の声

知るけど、どうやって私達の所まで必要な水は、いつか出てくるのか、それを知らないと水道から出てくる水は、きれいでなくても、大切に水をかわさなければいけない。大切な水をかわさなければいけない。大切な水をかわさなければいけない。

### 選評

水は飲料水だけでなく、発電や農業・工業用水などさまざまに利用されていることがまとめられています。「社説」の内容から、きちょうな水をいつまでも大切に使用してほしいという発行者の願いが伝わってきます。

# 準優秀賞

## 選評

自然とのかかわりから感動したことを課題とし、フィールドワークを中心に調べています。わき水への理解の深まりが伝わってきます。

### 「わき水新聞」

茨城県 つくば市立竹園西小学校 四年

杉本 晴希

**わき水新聞**  
つくば市立竹園西小学校  
杉本晴希  
四年

つくば市立竹園西小学校のわき水について調べてみました。わき水は、山や川から湧き出た水です。わき水は、山や川から湧き出た水です。わき水は、山や川から湧き出た水です。

**わき水とは?**  
わき水とは、山や川から湧き出た水です。わき水は、山や川から湧き出た水です。わき水は、山や川から湧き出た水です。

### 「一日の水の量 未来の水新聞」

埼玉県 所沢市立並木小学校 四年

中野 琴音・嘉屋 陽太

**一日の水の量**  
未来の水新聞

風呂	15%
トイレ	18%
洗濯	21%
キッチン	23%
洗面	23%

**未来の水新聞**  
未来の水新聞は、未来の水の量を予測するための新聞です。未来の水の量を予測するための新聞です。未来の水の量を予測するための新聞です。

### 選評

1日の水の使用量をきっかけに、過去、現在、未来と時間の流れの中で水を考え、グラフやイラストを効果的に使った分かりやすい新聞です。

# 準優秀賞

## 「ちよつと昔の水新聞」

千葉県 千葉市立園生小学校 四年

笠川 心美

### 選評

わたしたちのくらしと水の関係について昔を振り返り、特に井戸に焦点を当てて考えることで、水の大切さに気付ける新聞になりました。



# 準優秀賞

## 「最初の一滴」

東京都 早稲田大学系属早稲田実業学校初等部 四年

藤田 龍之介

### 選評

毎日見ている多摩川も、最初の一滴から始まっていることに着目し、水の色を中心にした色使いで紙面全体に水を感じさせる新聞にしています。



## 「市原市の水は日本一うまい!!」

千葉県 市原市立有秋東小学校 四年

早田 菜実・醍醐翼・宮原煌季  
齋藤美月・丸塚かのん

### 選評

友達と協働し、自分たちの住む市原市の水がどこからくるのかを分かりやすく地図で表し、県営水道のよさをアピールした新聞になりました。



## 「ウォータータイムズ動物特集号」

滋賀県 滋賀大学教育学部附属小学校 四年

水井 柾人

### 選評

人と共生する動物と水との関係に視点をあてたユニークな新聞であり、実際に動物飼育員に取材したので興味深い記事となっています。



# 準優秀賞

## 「水の魅力新聞」

大阪府 大阪教育大学附属天王寺小学校 四年

植田 稟都

### 選評

水の恵みについて温泉を取り上げ、温泉の湧き出る仕組みや効果をすっきりとしたレイアウト、色使いで新聞にまとめることができました。



# 準優秀賞

## 「水のつながり」

高知県 香美市立大宮小学校 四年

黒岩 想乃

### 選評

4つの記事が関連して、表題「水のつながり」を分かりやすく説明しています。水の循環の視点で節水をとらえた点が素晴らしいです。



## 「水はだれのもの？世界の国の水問題と争い」

大阪府 大阪教育大学附属天王寺小学校 四年

堺谷 綾真

### 選評

ナイル川やユーフラテス川などの流域で起きている水問題を取り上げ、日本だけでなく世界の水事情に目を向けたことに拍手を送ります。



## 「下水道新聞」

福岡県 福岡雙葉小学校 五年

末石 梨紗

### 選評

自分の住む県、日本、世界の下水道普及率を比べ、その整備費用にも触れながら下水道の大切さを地図やグラフで上手に表現できました。



# 佳作

## 「くらしと水」

兵庫県 加古川市立若宮小学校 三年

渡部 俊輝

### 選評

「水は限りある資源である」という認識が新聞を引き立たせています。どうすれば節水につながるかを具体的に示しているところも評価できると思います。



# 佳作

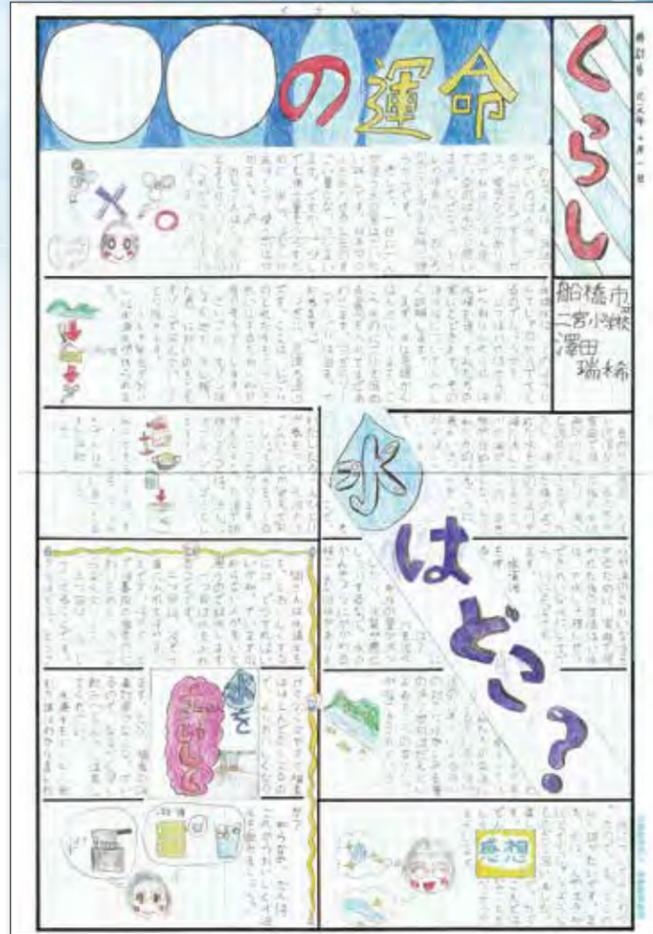
## 「くらし」

千葉県 船橋市立二宮小学校 四年

澤田 瑞稀

### 選評

安全でおいしい水はどのようにできるのか、ということが分かりやすく書かれています。「水道水の美味しい飲み方」を載せているのも魅力的ですね。



## 「じょう水場新聞」

群馬県 太田市立旭小学校 四年

藤澤 勝猛

### 選評

浄水場に流れ込む水はどうしてきれいになるのか、という素直な疑問を自ら調べて新聞としてまとめてある点が素晴らしい。イラストも分かりやすいです。



## 「大切な水」

東京都 杉並区立桃井第四小学校 四年

平原 夏音

### 選評

山々での降雨から始まる水の流れを、下水道や浄水場の働きをふまえてまとめました。表題「大切な水」に合う内容になっています。



# 佳作

## 「命の水」

東京都 杉並区立桃井第四小学校 四年

野谷 沙優

**選評**  
見出しやイラストを効果的に使った四つの記事からは、水をむだにしないというメッセージが、しっかりと伝わってきました。



# 佳作

## 「大事な水新聞」

東京都 板橋区立上板橋第四小学校 四年

江田 琴葉

**選評**  
安全な水について、世界に目を向けて調べたところが素晴らしい点です。油を下水に流さないよう、具体的例が分かりやすく示されています。



## 「水大好き」

東京都 杉並区立桃井第四小学校 四年

西山 愛珠

**選評**  
一滴の雨水がどのようにして蛇口まで来るのかを、図解を織りまぜながら分かりやすく表現しています。微生物に着目したところも素晴らしい。



## 「わたしたちの水新聞」

東京都 板橋区立上板橋第四小学校 四年

飯島 千尋

**選評**  
記事を書く時に、アンケートを取って円グラフにしたり、Q&Aで表したりする工夫が見られます。記事の見出しの付け方も上手です。



# 佳作

## 「命を守る水新聞」

東京都 府中市立新町小学校 四年

和田七海

### 選評

人の命を支える水の大切さ、その水の汚れる原因オイルボールについてまとめています。自分の生活と関連させているのがよいですね。



# 佳作

## 「ヨコハマの水新聞」

神奈川県 横浜市立菊名小学校 四年

青池映水

### 選評

横浜の水道について、水源林の役割にも気が付きまとめました。森を守るためにできることは何か考え、記事にしている点がよいです。



## 「江戸の水道から東京の水道へ」

東京都 早稲田大学系属早稲田実業学校初等部 四年

仁田山結花

### 選評

東京の水道を江戸時代から明治維新を経てどのように移り変わってきたのかを歴史の視点から調べた力作です。分かりやすい図解もとてもよいですね。



## 「水のヒミツ新聞」

神奈川県 横浜市立菊名小学校 四年

渡辺結梨

### 選評

学校の蛇口から出る水が飲めるようになるまでを、写真や絵を多用して表しました。自分の気づきや考えがしっかり書かれています。



# 佳作

## 「琵琶湖疏水新聞」

滋賀県 滋賀大学教育学部附属小学校 四年

藤本 晟名



### 選評

琵琶湖疏水の上水道・水運・発電としての役割についてまとめました。郷土の誇りと記した記事からは学習の成果が伝わってきます。

# 佳作

## 「世界の水新聞」

鹿児島県 霧島市立富隈小学校 四年

河野 愛瑠

### 選評

世界の水事情と自分の生活を結びつけ、「青年海外協力隊」の活動まで視野を広げたのは素晴らしいです。節水のアイデアもよいですね。



## 「みんなの水新聞」

長崎県 長崎市立形上小学校 四年

高瀬 優陽・塩田 雫月・長尾 鈴煌  
深浦 皇輝・山下 知夏

### 選評

5人の児童が協力し、下水処理について先生へのインタビュー調査の結果を使いながら、分かりやすくまとめられています。写真やグラフも効果的です。



## 「水について」

千葉県 習志野市立屋敷小学校 五年

萩本 蒼士・中村 璃子・箕輪 一沙

### 選評

水資源の確保や水質の問題、さらには地球温暖化について記事にまとめ、安心できる水について考えを深めることができました。



# 佳作

「いろはす」

千葉県 習志野市立屋敷小学校 五年

鴨志田 仁胡・清水 秀真  
壁知 綾子・上本 智世

## 選評

井戸水とそれをくみ上げる井戸ポンプについて、記事にまとめました。ポンプの原理を図に示して説明した記事が素晴らしいです。



# 佳作

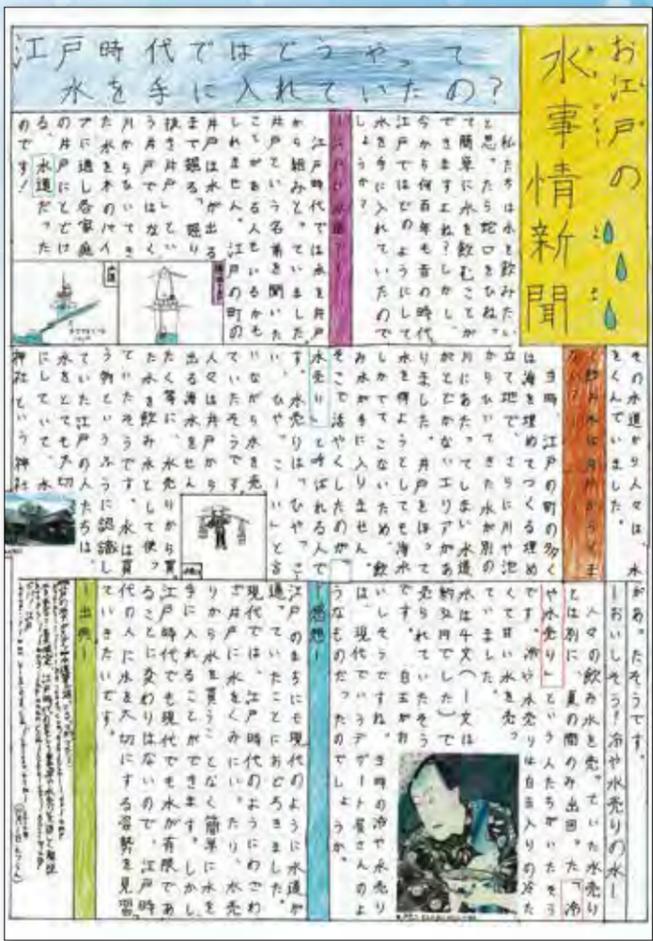
「お江戸の水事情新聞」

東京都 板橋区立金沢小学校 六年

井上 光子

## 選評

江戸時代の水事情という興味あるテーマに絞ってしっかり調べて書かれており、思わず読みながら読んでしまいます。資料の出典も明確になっています。



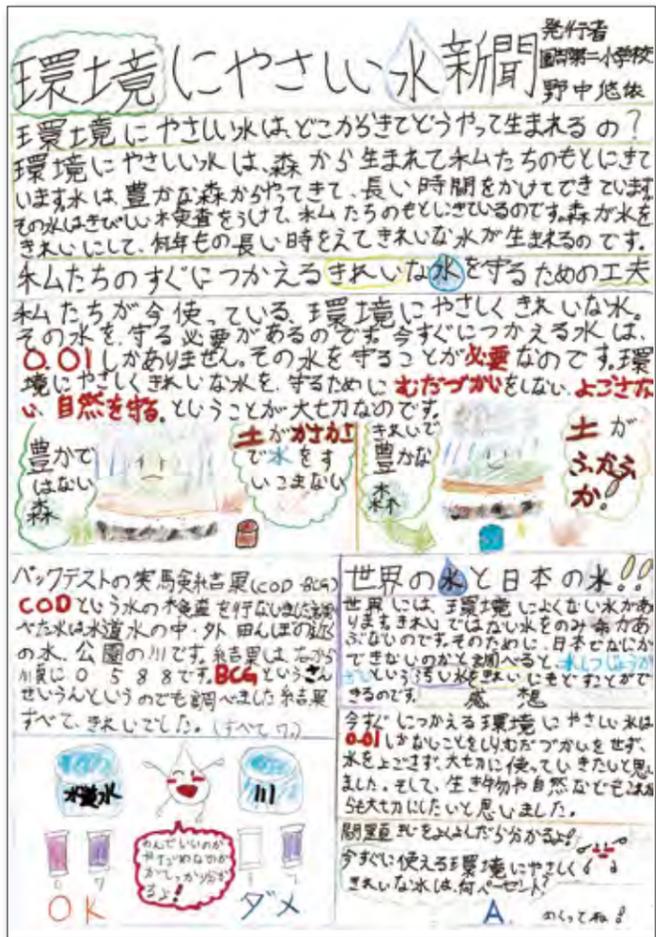
「環境にやさしい水新聞」

京都府 南丹市立園部第二小学校 五年

野中 悠依

## 選評

飲み水として利用できる水は非常にわずかで、水やその水源を大切にしなければならぬという考えを、素直に表現し記事にしました。



「ベトナムの水と人々の暮らし新聞」

大阪府 羽曳野市立高鷲小学校 六年

井上 倫

## 選評

ベトナムと周辺国の水と人々の暮らしについて調べ、「地球上の水を使っている」というグローバルな見方で、記事をまとめました。



# 応募校一覧

都道府県	学校名
兵庫県	播磨町立播磨小学校
	播磨町立蓮池小学校
	上郡町立高田小学校
和歌山県	橋本市立応其小学校
鳥取県	八頭町立郡家東小学校
広島県	広島大学附属小学校
	広島市立亀山南小学校
山口県	長門市立油谷小学校
徳島県	徳島市波野小学校
	鳴門市立撫養小学校
高知県	香美市立大宮小学校
福岡県	北九州市立黒崎中央小学校
	福岡市立美和台小学校
	福岡市立月隈小学校
	福岡市立東月隈小学校
	福岡市立住吉小学校
	福岡雙葉小学校
	福岡市立内浜小学校
	福岡市立入部小学校
	行橋市立今川小学校
	春日市立春日野小学校
	宗像市立河東小学校
	朝倉市立杷木小学校
	糸島市立雷山小学校
	志免町立志免南小学校
佐賀県	佐賀市立開成小学校
	佐賀市立若楠小学校
	武雄市立山内西小学校
	武雄市立北方小学校
長崎県	長崎市立高島小学校
	長崎市立福田小学校
	長崎市立形上小学校
熊本県	熊本市立桜木東小学校
宮崎県	延岡市立恒富小学校
鹿児島県	鹿児島市立黒神小学校
	鹿児島市立鴨池小学校
	鹿児島市立紫原小学校
	霧島市立中福良小学校
	霧島市立富隈小学校
	長島町立蔵之元小学校
沖縄県	那覇市立銘苅小学校
	沖縄市立山内小学校
	南城市立佐敷小学校
	国頭村立辺土名小学校
<b>合計 188校</b>	

都道府県	学校名
神奈川県	横須賀市立船越小学校
	湘南白百合学園小学校
	葉山町立一色小学校
新潟県	新潟市立両川小学校
	長岡市立前川小学校
	長岡市立豊田小学校
	村上市立神納東小学校
長野県	上越市立里公小学校
	長野市立信更小学校
	松本市立田川小学校
	上田市立神科小学校
	安曇野市立明南小学校
岐阜県	川上村立川上第二小学校
	羽島市立竹鼻小学校
	郡上市立川合小学校
静岡県	養老町立広幡小学校
	静岡市立伝馬町小学校
	沼津市立第四小学校
愛知県	熱海市立第一小学校
	名古屋市立鳴子小学校
	豊橋市立岩田小学校
三重県	豊田市立巴ヶ丘小学校
	稲沢市立国分小学校
	名張市立桔梗が丘東小学校
滋賀県	滋賀大学教育学部附属小学校
	近江八幡市立金田小学校
	栗東市立大宝東小学校
京都府	京都教育大学附属桃山小学校
	長岡京市立神足小学校
	長岡京市立長岡第三小学校
	南丹市立園部第二小学校
大阪府	大阪市立三軒家東小学校
	大阪市立大隅西小学校
	大阪市立阿倍野小学校
	大阪教育大学附属天王寺小学校
	豊中市立東豊中小学校
	高槻市立北大冠小学校
	河内長野市立石仏小学校
羽曳野市立高鷲小学校	
兵庫県	神戸市立住吉小学校
	神戸市立魚崎小学校
	神戸市立有野小学校
	西宮市立樋ノ口小学校
	西宮市立香櫨園小学校
	洲本市立洲本第二小学校
	加古川市立若宮小学校
	高砂市立北浜小学校
	三田市立松が丘小学校

都道府県	学校名
東京都	江東区立越中島小学校
	品川区立山中小学校
	品川区立上神明小学校
	世田谷区立烏山北小学校
	杉並区立桃井第四小学校
	立教女学院小学校
	杉並区立浜田山小学校
	豊島区立池袋第三小学校
	北区立岩淵小学校
	板橋区立上板橋第四小学校
	板橋区立金沢小学校
	練馬区立大泉北小学校
	足立区立古千谷小学校
	足立区立鹿浜第一小学校
	八王子市立第八小学校
	立川市立第四小学校
	武蔵野市立第三小学校
	武蔵野市立境南小学校
	武蔵野市立井之頭小学校
	聖徳学園小学校
	武蔵野市立大野田小学校
	武蔵野市立第四小学校
	三鷹市立第五小学校
	明星学園小学校
	三鷹市立高山小学校
	府中市立新町小学校
	昭島市立中神小学校
昭島市立つつじが丘小学校	
桐朋小学校	
日野市立東光寺小学校	
早稲田大学系属早稲田実業学校初等部	
国立学園小学校	
桐朋学園小学校	
東大和市立第八小学校	
瑞穂町立瑞穂第一小学校	
神奈川県	横浜市立青木小学校
	横浜市立星川小学校
	横浜市立杉田小学校
	横浜市立日吉南小学校
	横浜市立菊名小学校
	横浜市立品濃小学校
	横浜市立日野南小学校
	横浜市立永谷小学校
	横浜市立三ツ境小学校
	横浜市立豊田小学校
	LCA国際小学校
	相模原市立若草小学校
	相模原市立谷口台小学校

都道府県	学校名
北海道	札幌市立三角山小学校
	札幌市立北九条小学校
	札幌市立伏古北小学校
	根室市立花咲小学校
岩手県	鹿追町立瓜幕小学校
	盛岡市立緑が丘小学校
宮城県	白石市立越河小学校
	名取市立高舘小学校
	大崎市立川渡小学校
山形県	七ヶ浜町立松ヶ浜小学校
	酒田市立平田小学校
福島県	天童市立長岡小学校
	東根市立東根小学校
茨城県	郡山ザベリオ学園小学校
	いわき市立小名浜第三小学校
	水戸市立酒門小学校
栃木県	古河市立古河第七小学校
	つくば市立竹園西小学校
	つくば市立桜南小学校
群馬県	つくば市立春日学園義務教育学校
	作新学院小学部
	前橋市立桂萱東小学校
	高崎市立東小学校
埼玉県	桐生市立東小学校
	太田市立旭小学校
	藤岡市立平井小学校
	さいたま市立芝川小学校
	さいたま市立上小小学校
	さいたま市立海老沼小学校
千葉県	川口市立神根東小学校
	所沢市立並木小学校
	越谷市立宮本小学校
	戸田市立笹目小学校
	桶川市立桶川西小学校
	富士見市立諏訪小学校
	千葉市立宮野木小学校
	千葉市立園生小学校
	千葉市立千城台西小学校
	市川市立八幡小学校
千葉日本大学第一小学校	
東京都	船橋市立二宮小学校
	船橋市立習志野台第一小学校
	習志野市立実羽小学校
	習志野市立屋敷小学校
	柏市立柏第五小学校
東京都	市原市立有秋東小学校
	白百合学園小学校
筑波大学附属小学校	

# 水の未来を。



自然からの学びを、  
よりよい未来づくりへ。  
セディア財団はさまざまな活動を  
展開しています。

人は自然とともに暮らし、自然から多くのことを  
学んで大人になってきました。しかし利便性や  
効率だけを優先して突き進むわたしたちの社  
会は便利になったけれど、その分、自然と接す  
る場所がどんどん消えている状況にあります。こ  
れはしあわせな状況なのでしょうか？いつの時  
代も、自然は偉大な教師。自然との共存なく  
して、しあわせな暮らしは成り立ちません。大切  
なのは、気づくことです。セディア財団は気づき  
の場になることから始めます。すべての生き物  
の命の源であり、すべてのはじまりである「水」を  
中心に、自然の大切さ、自然からの学びの尊さ  
を発信し、学びの場となる活動を行っています。  
「かべ新聞コンテスト」の開催もそのひとつ。か  
べ新聞の制作を通して、子どもたちに“水の大切  
さ”に気づいてほしいという願いを込めてスタ  
ートいたしました。自然へ向きあう子どもたちの  
真摯な姿勢こそ、たしかな未来づくりへの財産  
。自然からの学びを、よりよい未来づくりへ活  
かすために、セディア財団はさまざまな活動を展  
開しています。これからのセディア財団に、どうぞ  
ご期待ください。

さあ、

水から学んだこと。  
自然から学んだこと。  
未来にとって大切なこと。

# 一緒に話し合いましょう。



## 公益財団法人 セディア財団

〒104-0045 東京都中央区築地5丁目6番10号 浜離宮パークサイドプレイス6階  
TEL: 03-3549-3090 FAX: 03-5565-6374  
<https://www.sedia-found.org>

いつもありがとうございます

〈お問い合わせ先〉

全国小学生「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテスト事務局（プラスエム内）

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-17-6 群成舎八丁堀ビル 6階  
TEL: 03-6222-5251 FAX: 03-6222-4823 E-mail: mizu-shinbun@plus-m.co.jp